

誕生・おくやみは、掲載を希望した方
だけ掲載しています。

(11月1日～11月30日受付分)

誕生



祝迫 月雲 (智宏・絵美/戸切)
 上下 秦里 (翼・絵里/東元町)
 西迫 結空 (誠治・玲静/大田)
 濱川 風磨 (智弘・由紀/朝日町)
 宮田 清伶 (章也・千尋/重留西)
 ※子氏名(父の名・母の名/自治会名)
 父または母のみの掲載も可能です。

おくやみ



大口地区
 吾孫子 奎子 75 (里町)
 片平 勝幸 58 (井手原)
 上屋 ハナ子 96 (小水流)
 後藤 輝夫 88 (元町実業)
 下原田 ノリ子 94 (原田)
 橋口 正輝 94 (下目丸)
 馬場 英邦 72 (西水流)
 宮園 ノリ子 89 (小水流)
 向江 トミ 91 (木ノ氏)
山野地区
 出水 大三 98 (小木原上中)

井立田 法藏 91 (井立田)
 西ノ原 芳治 76 (平出水中央)
 八反丸 十三 98 (小木原下)
 平川 キミエ 89 (敬寿園)
 山崎 幹男 68 (仲町)
 吉満 稔 94 (羽山)
羽月地区
 柏木 豊彦 92 (包ノ原)
 坂ノ上 勝子 85 (鳥巢下)
 豎山 安彦 87 (駅前)
 橋口 チヨ子 100 (麓町)
 森田 ふく 68 (並木)
 山之内 満男 77 (麓町)
西太良地区
 瀬戸 親男 85 (山屋)
 宮脇 郁郎 93 (中央)
菱刈地区
 窪田 政子 85 (徳边上)
 園田 ノリ子 87 (小原松山)
 徳留 沙恵子 88 (下名)
 長野 サヨ子 96 (前目麓)
 西 ノブ 90 (上市山)
 廣瀬 光雄 90 (下手仁王)
 若松 スミエ 96 (湯之元)
南永・本城地区
 有留 勝美 98 (荒田下)
 上園 マサ子 93 (本城宇都)

寄附



○昭和57年卒
 大口高校商業科還暦同窓会(一)同様
 ※教育支援(学校図書購入)に役立て
 て欲しいと、ご寄附をいただきました。
 た。心より感謝申し上げます。

毎月 13 日は

伊佐さわやかあいさつ運動

12月活動 ○南永小学校区

広告

広告



かんがえよう
やってみよう

エス・ディー・ジーズ

SDGs! Vol.10



目標 14 海の豊かさを守ろう
海の資源を守り、大切に使う

海が抱える深刻な問題

地球の面積の7割を占める海

から、私たちは多くの恵みを受け取っています。

しかし、乱獲により絶滅の危機に瀕する水産資源の増加や海の生態系へ悪影響を及ぼす海洋酸性化の進行などの問題が起きています。



プラスチックごみを減らそう

プラスチックごみは自然には分解されないため、捨てられたプラスチックごみが最終的に行き着くのが海です。ペットボトルやビニール袋などのごみが年間900～1400万トンも海に流れ出ています。

買い物に出かけるときはマイバッグを持って行く、マイボトルに飲み物を入れるなど、ふだんからプラスチックごみを出さないようにしましょう。



目標 15 陸の豊かさを守ろう
陸の豊かさを守り、砂漠化を防いで、多様な生物が生きられるように大切に使う

失われていく森と生き物たち

世界の陸地の3分の1は森林です

が、今、1年間で約470万ヘクタール以上の森が失われています。また、自然が破壊されるなどして、世界の野生生物の約40000種が絶滅の危機に瀕しています。



多様な生き物を守るために

山や川などの自然の中で、たくさんの種類の生き物が関わり合いながら生きていることを“生物多様性”といい、日本はこの生物多様性が豊かな国ですが、過疎化などで里山が荒れ、田んぼや畑が住宅に変わっていくことで、住む場所を追われた生き物たちが、その数をどんどん減らしています。さまざまな生き物たちを守るため自然を大切にしましょう。

チェックリスト
やってみよう!



目標	取り組むこと	チェック
	マイバッグやマイボトルなどを使い、プラスチックごみを出さないようにしましょう	<input type="checkbox"/>
	自然の中に生息しているさまざまな生き物について学んだり、話し合ってみましょう	<input type="checkbox"/>
	あなたが考える取組を書き込んで実践してみましょう!	<input type="checkbox"/>

広告

広告

ふるさと納税
返礼品
No. 35

有限会社坂口酒店
住：大口上町 45-4 電：22-0252



焼酎のふるさと伊佐大口から、地元蔵元3社の焼酎を中心にさまざまな銘柄の本格焼酎を取り揃えております。ぜひご堪能ください。
代表 坂口 一美



伊佐舞（一升瓶 1本）

1名様

お便りの中から抽選で、すてきなプレゼントが当たります。住所・氏名・年齢・電話番号・ペンネームを明記のうえ今月15日までにご投稿ください。たくさんのお便りお待ちしております！当選発表は発送をもってかえさせていただきます。
※個人情報はお便りの紹介、プレゼントの発送以外の目的では使用しません。



※ふるさと納税は、伊佐の特産品やグルメを全国にPRし、地域の活性化にもつながっています。市外にお住まいのご家族、ご友人にもぜひご紹介ください！

認知症サポーター
大口小6年生のみなさん



.....

夏が終わり、庭の片隅に置きっぱなしにしてると、11月半ば花が咲いていたのです。びっくりして、また玄関先を持って来ました。12月になっても咲いてくれて、90円で何か月も楽しんでいきます。おかげで花が好きになりました。
（本城 ほかさんとして 70代）

読者のひろば
いつもお便りありがとうございます！



投稿先

〒895-2511 伊佐市大口里1888番地
広報いさ「読者のひろば」プレゼント係 E-mail:koho@city.isa.lg.jp



人口のうごき
（住民基本台帳から）

R 5. 12. 1現在（前月比）

総人口	23,383人	（- 70）
男	10,926人	（- 29）
女	12,457人	（- 41）
世帯数	12,656世帯	（- 33）

編集後記
先日、広報紙用の撮影で鳥神岡に登ってきました。まだ真つ暗で霧が立ち込める早朝、息を切らしながら登った先に待っていたのは、眼下一面に広がる雲海、夜空の紺と朝焼けのオレンジで飾った澄んだ空でした。
「雲外蒼天」（うんがいそうてん）
雲を抜ければ青空が広がっている。困難や試練を乗り越えた先には、明るい未来がある」という意味合いを持ちます。2023年を振り返ると、コロナ禍の制約を乗り越え、明るい話題やみなさんの笑顔が戻ってきた1年になったのではないかと思います。2024年は辰年。伊佐市全体がさらに盛り上がり、昇り龍のように力強く翔ける1年になることを願っています。